

はる か

ha ru ka

VOL.24
2009.12

特集1／災害に備える～男女共同参画の視点から～

特集2／大学生に聞く!!『男女共同参画』って何？

- ・トピックス 第8回かすがい男女共同参画市民フォーラムを開催しました！
- ・主な相談窓口



～第8回かすがい男女共同参画市民フォーラム～

特集 1

Haruka

災害に備える～男女共同参画の視点から～

伊勢湾台風から50年、今年も超大型の台風18号が上陸し、全国各地に被害をもたらしました。また、東海地震や東南海地震など大規模地震の発生が指摘されており、地域住民が連携し自主的に取り組む防災活動体制が不可欠となっています。特に過去の経験から、災害時に高齢女性の被災が多いという実態や避難所生活における男女のニーズの違いへの配慮など、防災分野でも男女共同参画の視点を取り入れる必要があります。今回は、平成18年4月に県災害ボランティアコーディネーター養成講座の修了者で発足した「春日井市災害ボランティアコーディネーター連絡会」（以下「連絡会」）で活動している4名の方にお話をお伺いしました。

防災分野に女性の視点が必要と言われていますが…



後藤一明さん

連絡会には36名の会員がいますが、その中でも女性が23名と半数以上います。男性では気づかないような意見が出ることもあり、男女問わず連携していくことが重要だと考えています。



連絡会の中では、「男だから…女だから…」と言わず、一人ひとりができることを認め合いながら活動をしています。災害が起きた場合にもお互いに力を合わせる事が重要だと感じています。



水野千恵子さん

どこにどんな人が住んでいるかなど、地域のことは女性の方が良く知っている場合もあると思います。「災害が起きても多分大丈夫だろう」という思い込みはなくし、日頃から災害が起こった場合どうすればよいか、考えておく必要があります。



河瀬サヨ子さん



今西 寛さん

災害が起こった場合、避難所にはさまざまな人が来ます。男性・女性の視点のみならず、高齢者や障がい者、外国人などそれぞれの立場に立って対応を考えておく必要がありますね。また、そのためには地域のつながりが非常に大切であると実感しています。

防災分野への女性の参画はどう進めていけばよいでしょうか…

後藤さん：連絡会でも女性の意見を大切にしています。今後はこれまで以上に女性にも防災の知識を持っていただくことが必要です。

河瀬さん：そうですね。そのためにも女性に視点を合わせた防災に関する講座の開催などが必要だと思います。地域の防災訓練なども、もっと女性が参加しやすい内容にするなど工夫していく必要があるのではないのでしょうか。

今西さん：今までの防災分野には女性の視点というのはあまりなかったように思います。例えば非常持ち出し用品ひとつをとってみてもそれぞれ必要なものが違うので、男性用と女性用で袋を分けるなど、日頃から対応策を考えておくべきですね。

水野さん：災害復興の時にも「男性は仕事に行くので、家のことは女性に任せればよい」と決め付けるのではなく、その人の持つ能力を生かしながら、お互いができることを力を合わせてやっていくことが重要だと思います。



もし災害が起こり、避難所生活を余儀なくされたら…

- ★男性・女性のニーズに応えるため、避難所の運営には男女の責任者を置きましょう。
- ★炊き出しや救護、家事・育児・介護など、男女が協力して行い、負担が偏らないようにしましょう。
- ★避難所には間仕切り・カーテンを準備しましょう。
- ★仮設トイレの設置にあたっては、特に女性や子どもの安全・安心に配慮した場所や通路を確保しましょう。
- ★乳幼児のいる家族に配慮した授乳スペース・育児スペースを確保しましょう。
- ★避難生活で悩みを抱え込まないように、相談窓口を設置しましょう。



「備えあれば憂いなし」いつ起こるが分からない災害に備え、一人ひとりの防災意識を高めましょう！

「春日井市災害ボランティアコーディネーター連絡会」って???

- 活動内容**
- 春日井市総合防災訓練等に参加し防災意識を啓発します。
 - 市社会福祉協議会の災害ボランティアコーディネーター養成講座に協力します。
 - 災害に対する知識、応急救護の技術を習得します。
 - 災害救援ボランティアセンターの設置、運営マニュアルの演習を行います。
 - 寸劇を取り入れた「防災講座」で意識啓発を行います。

災害ボランティアコーディネーターとは？

災害時にはいろいろな考えをもった個人や団体がボランティアとして駆けつけることが予想されます。そのような多種多様なボランティアを効果的かつ迅速・円滑に行われるように調整する人を「ボランティアコーディネーター」と呼び、災害ボランティアセンターを主な活動拠点として活動します。

特集 2

Haruka

大学生に聞く！！ 『男女共同参画社会』って何？

こんにちは！中部大学の桐山・武市・渡部です。今回、男女共同参画社会というワードを、学生がどう理解しているのかを探るため、学生約260人を対象にYES・NO形式のアンケートを実施しました。

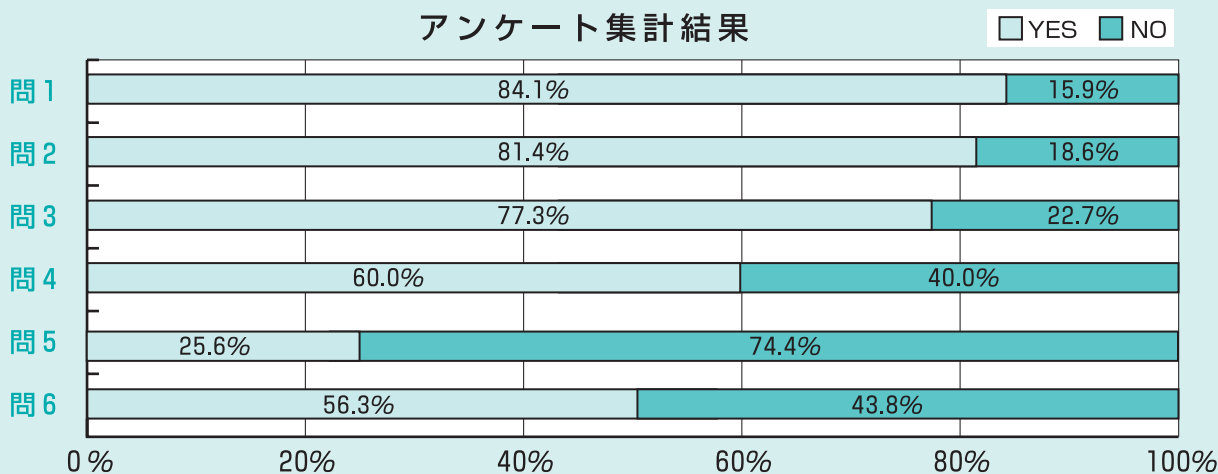
アンケート内容と結果

- (問1) 男性でも育児休暇を取得できることを知っていますか？
- (問2) 育児休暇を取得できるのであれば取得したいですか？
- (問3) 専業主夫ってアリ？
- (問4) 現在の社会は女性が働きやすい社会だと思いますか？
- (問5) レディーファーストを意識していますか？(男性対象)
- (問6) 女性にしかできない仕事にあこがれますか？(女性対象)



武市祥平さん 渡部雄大さん 桐山健太さん

アンケート集計結果



		問1	問2	問3	問4	問5	問6
男性(人)	YES	128	116	122	105	40	
	NO	28	40	34	51	116	
女性(人)	YES	57	63	48	27		36
	NO	7	1	16	37		28
合計(人)	YES	185	179	170	132	40	36
	NO	35	41	50	88	116	28

グラフの比率はすべて百分率(%)で表し、小数点2位以下を四捨五入して算出していますので、合計が100%を上下する場合もあります。

みんなの感想

育児休暇を取得したいと考えている男子学生が多いことに驚いた(桐山)

男性も家事をしなければいけない時代なのか…(武市)

まだまだ女性が働きやすい社会っていう認識は薄いみたい(渡部)

女性は子どもに対して考えている意見が多い(桐山)

アンケート結果について話してみよう!!

YES・NOの理由について三人で話し合いました。男女によって大きく意見が違っていたり、社会そのものの在り方について考えていたり…理由は様々でした。

Q. 専業主夫ってアリですか？

A.1 男性は一家の大黒柱だと思う。家事はしてほしくない。(女性)

A.2 家族の一員なので夫が家事をするのはアリだと思う。(男性)

渡部：男性が家事をするのは当たり前の時代だと思うな。

桐山：A.1の人は家庭に入りたいと思っているからでは？

渡部：家事や子育てに力を注いでも大黒柱には変わりないと思う。結局、これに関しては個人個人の意見になるのかもね。

武市：平等っていう意識がさらに広まれば考え方も変わってくるでしょ。

Q. 現在の社会は女性が働きやすい社会だと思いますか？

A. 育児休暇の後の社会への復帰がなかなか難しいので働きにくい。(女性)

桐山：最近友だちに子どもが生まれて、奥さんの方が育児休暇を取得したみたい。そしたらクビになったんだって…

武市：それはおかしい！育児支援などの制度はあったのかな？

桐山：育休制度はあったけど、やめてほしいような雰囲気や態度を出されたみたいだよ。

渡部：腹が立つ話だね。制度を設けても会社の雰囲気が悪いのでは意味がないね。

桐山：就職活動するときは、そういったことも気にしようと思ったよ。



Q. 女性に聞きます。就職活動において男性が有利との考えがありますが、どう思いますか？

A.1 ある企業の説明会で「女性の営業はあまり望んでない」と言われた。

A.2 就職に男女の差はあまりないと思う。個人の能力しだいでは？

桐山：最近は、営業を希望する女の子も多いみたい。

武市：確かに。志望理由がしっかりしていれば性別は関係ないと思う。

桐山：会社側がそう言うのはおかしいよね。結婚しても第一線で働く強い意志があるならいいと思う。

渡部：企業の考え方が変われば、こういう現状は避けられるのに。



Q. 男性に聞きます。社会には女性専用のものが多いと思いますが、どう思いますか？

A.1 痴漢などの冤罪を防ぐために必要だと思う。

A.2 男女差別の一つだと思う。

A.3 映画館などでメンズデーなどあってもいいのでは。

桐山：A.1は電車でよくある女性専用車両のことを言っているのかな？

渡部：なるほど、確かに必要かも。痴漢にシビアなのは女の子だけだと思ったけど、男の子も気にしているのか。

武市：それを考えると、こういう区別は必要だと思うな！



男女共同参画がある程度浸透してきたとはいえ、未だ雇用や働く現場などでは、問題になっている現状があります。特に女性の中には、子どもを産んでも仕事を続けられるか不安を感じている人も多くいました。これからは男女がともに働きやすい環境を整えることが重要だと考えます。

『女と男とのハーモニー』

平成21年11月8日(日) レディヤンかすがい

春日井市の男女共同参画推進月間である11月に「第8回かすがい男女共同参画市民フォーラム」を開催しました。開会式では、ジェンダー絵手紙の入賞者の表彰と会場の皆さんに参加していただく「みんなでジェンダークイズ」を行いました。また今年の公演では、落語家の笑福亭松枝さんにご夫婦で演奏活動をしているエスペランサをお迎えし、みなさんに楽しいひとときを過ごしていただきました。

『ジェンダークイズ』～みなさんも挑戦してみてください!!～

第1問

オリンピックで女子マラソンが正式に採用されたのは、1964年に開催された東京オリンピックである。○か×か?

第1問

正式に採用されたのは、1984年のロサンゼルスオリンピックからです。「そんな最近なの?」という印象ですね。

第2問

「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきだ」と考えている人が、10年前より増えている。○か×か?
(愛知県男女共同参画に関する意識調査より)

第2問

約48%で、10年前より6ポイント増加しています。全国的には、反対する人の割合が増えているのに対し、愛知県では依然賛成する人の割合が高くなっています。

第3問

「女性新入社員が求める配偶者像、第1位は安定した収入がある。」である。○か×か?
(住友生命新入社員アンケートより)

第3問

平成元年の調査では、「安定した収入がある」という答えが2位に上がっていましたが、平成21年では上位3位にも入っていません。平成21年の1位は「自分を理解してくれる」でした。

第4問

「現在、仕事に就いている男女のうち、10年後、より高い地位に就いていると思う。」と答えた女性は30%より多い。○か×か?
(愛知県男女共同参画に関する意識調査より)

第4問

「そう思う」と答えた男性は約34%、女性は13%です。女性の能力開発・能力発揮がしやすい社会、また、仕事と家庭生活との両立ができる環境づくりが必要です。

第5問

民間企業に勤める男性職員のうち、育児休業を取得した人の割合は、平成20年度は1.23%でした。これは前年度に比べると増加している。○か×か?
(厚生労働省雇用均等基本調査より)

第5問

男性の育児休業取得率は、前年に比べて0.33ポイント減少し、1.23%です。育児時間や短時間勤務を利用したいと考えている男性は30%を超えていますが、仕事中心の生活となる場合が多くなっています。

★みなさん、ジェンダークイズはいかがでしたか?★

ラム ～かがやく個性 のびやかな暮らしを求めて～

haruka

『公演の様子』



～笑福亭松枝さんによる落語～

演目『替り目』を披露。「酔っ払って帰宅した亭主とその女房とのやりとり…」おかしさの中にも妻への思いが込められたお話を表情豊かに演じられました。

参加者の声
“笑いっぱいの落語” 元氣になりました。

～エスペランサによる演奏～

闘病生活から復活され、各地で演奏活動等に取り組んでいらっしゃる妻の奥田良子さんが、さまざまなエピソードや、当たり前のことに感謝し、言葉にして伝える大切さ、お互いを理解する大切さなどを語りかけました。夫婦息の合った音色で、とっても素敵なコンサートでした。

参加者の声
私もクローン病ですが、夢を持って生きていきます。ありがとうございました。

参加者の声
男と女が助け合うこと、思いやること、感謝すること…とても大切だなと強く感じました。



ジェンダー絵手紙入賞作品のご紹介

市民のみなさんから家事・育児や仕事など身近な生活の中での出来事を、男女共同参画の視点で捉えた絵手紙を募集しました。

今年度は115点の応募があり、その中から最優秀賞1点、優秀賞2点、入選10点が選ばれ、男女共同参画市民フォーラムの開会式において表彰されました。

最優秀賞



小松梅子さん(不二ガ丘)

優秀賞



佐藤咲子さん(八田町)



池田ふじのさん(下市場町)

☆たくさんのご応募ありがとうございました！！

■主な相談窓口

- 春日井市男女共同参画課DV相談 ☎85-6296
午前9時～正午 午後1時～午後4時（土・日・祝・年末年始は休み）
- 春日井市オンラインDVほっと相談 <http://www.soudan-kasugai.jp/>



携帯電話でのオンライン
DVほっと相談は、こち
らからでもできます。



- レディヤンかすがい レディヤン お問合せ：☎85-4188

	曜 日	時 間	電 話
女 性 の 悩 み 相 談	火曜日（第2・4）	10：00～12：00 13：00～15：30	☎85-7871
	火曜日（第1・3・5） 水～金曜日	13：00～16：30	
	土曜日（第2・4）	10：00～12：00	
女性のための法律相談 （面接のみで、予約制）	土曜日（第1・3）	10：00～12：00	☎85-4188 予約受付 （9:00～17:00）

注）毎週月曜日と年末年始は休館日です。

第2・4火曜日の相談は、月曜日及び火曜日が祝日の場合休みとなり、第1・3・5火曜日の相談は、月曜日が祝日の場合休みとなります。

水～土曜日の相談は、祝日も実施します。 **相談員は、全て女性です。**

- 愛知県女性相談センター（女性悩みごと電話相談）☎052-913-3300
午前9時～午後9時（土・日・祝・年末年始は休み）
- 愛知県春日井警察署 ☎56-0110（代表）

随時募集しています！

- ★取り上げてほしいテーマ ★表紙（絵でも写真でもOKです）
 - ★男女共同参画に関するエッセー ★感想、ご意見 など
- みなさんの声をどんどんお寄せくださいね！



〔広告〕 広告の内容に関するお問い合わせは、直接広告主をお願いします。

ホットなサービスをお届けする

★ 大垣共立銀行

KP 春日井印刷株式会社
Kasugai Printing Co., Ltd.
〒486-0851 愛知県春日井市篠木町5丁目1313番地
TEL **0568-81-3183** (代) FAX **0568-81-8822**
E-mail: info@kasugaiinsatu.com
URL: <http://www.kasugaiinsatu.com/>

介護付有料老人ホーム **ベティさんの家 神領・高蔵寺**
（特定施設入居者生活介護）

自分が年を重ねたらここで生活したい。
そして『一生悔いのない人生だった』と
心から言える施設にしたい。

問い合わせ先 ☎ **0568-94-0070**

かすがい市男女共同参画情報紙『はるか』vol.24
2009年12月発行

企画・編集・発行 春日井市市民生活部男女共同参画課
〒486-8686 春日井市鳥居松町5-44
TEL 0568-85-6152 FAX 0568-85-5522
Eメール danjo@city.kasugai.lg.jp